

2024年度 自然の不思議－物理教室

主催／日本物理学会・日本物理教育学会・国立科学博物館

第1回
講座名：「光の科学」
開講日：千葉県立千葉高等学校 阿部 敬 先生
6月15日(土) ものが見えるのは光のおかげです。ものから出た光が目に入ることによって、私たちはものを「見る」
申込締切：5月26日(日) ことができます。でも、レンズや鏡によって光が曲げられたり反射すると、そこに実際にはないものが見えたりします。そんな光の世界を探検してみましょう。

第2回
講座名：「紙の花が水面で開くのはなぜ？」
開講日：秀明大学 大山光晴 先生
6月23日(日) 折り紙などを折って作ったつぼみを水面に浮かべると、自然と花が開きます。花が開く理由・仕
申込締切：6月2日(日) 組み・条件などを考え、自分が考えたことを確かめる実験を工夫して行い、花が開く謎を解明する探究活動に取り組みます。

第3回
講座名：「地球外惑星着陸船のモデル機を作ろう」
開講日：早稲田大学高等学院 小川慎二郎 先生
7月21日(日) 宇宙旅行で他の惑星に着陸するときに乗る船は、省エネのために軽い材料で作る必要があります
申込締切：6月30日(日) が、着陸の衝撃でこわれない丈夫さも大切です。軽くて丈夫な惑星着陸船のモデル機を、身近な材料で作ってみましょう。

第4回
講座名：「電場(エレクトリックフィールド)・磁場(マグネティックフィールド)・を体感しよう！」
開講日：早稲田中学校・高等学校 今井章人 先生
7月28日(日) プラズマボールに蛍光灯を近づけ、目に見えない電場を観察します。小型の起電機であるフライ
申込締切：7月7日(日) スティックを使って、静電気力による浮遊実験を行います。また、コイルと磁石と電池を使って、コイル電車の制作をし、実際に動かしてみます。

第5回
講座名：「音の不思議を体験しよう！」
開講日：筑波大学附属駒場高等学校 今和泉卓也 先生
8月3日(土) 身近な♪。実は不思議がいっぱい！体験してモノづくりしよう！
申込締切：7月15日(月)

第6回
講座名：「光の実験と工作を楽しもう！」
開講日：市川学園高校 飯高匡展 先生
8月24日(土) 光の反射・屈折・色の見え方に関するいくつかの実験や工作を楽しみましょう！工作では、万華
申込締切：8月4日(日) 鏡の作成や光の性質を利用したマジックの道具の作成などを行います。工作した品は持ち帰ることができます。

会場：国立科学博物館(上野本館 地球館 3階実験実習室)

時間：午後2時～3時30分

対象：小5～中3、高校生の参加も歓迎いたします(参加費：保険料50円)

申込：①講座名・日時 ②氏名(フリガナ) ③学年 ④住所 ⑤電話番号 ⑥国立科学博物館「友の会」会員の方は会員番号を記入した往復ハガキ、またはWebページからお申し込みください。詳しくは、国立科学博物館Web ページ内のイベントカレンダーをご覧ください。
<http://www.kahaku.go.jp/>

お問い合わせ：〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20 国立科学博物館 学習企画・調整課 学習支援事業担当
TEL: 03-5814-9888(平日・開催当日 8:30～17:00)

* 各講座ごとに受付

** 応募者多数の場合抽選